

2024年5月23日

昭和・平成の相鉄線を支えた、6000系電車を振り返る 「令和6年6月6日 記念入場券」を販売

6月6日（木）から、1,800セット限定で

相模鉄道株式会社

相鉄グループの相模鉄道株（本社・横浜市西区、社長・千原 広司）は、2024年6月6日（木）から、「令和6年6月6日 記念入場券」（以下、同入場券）を販売します。

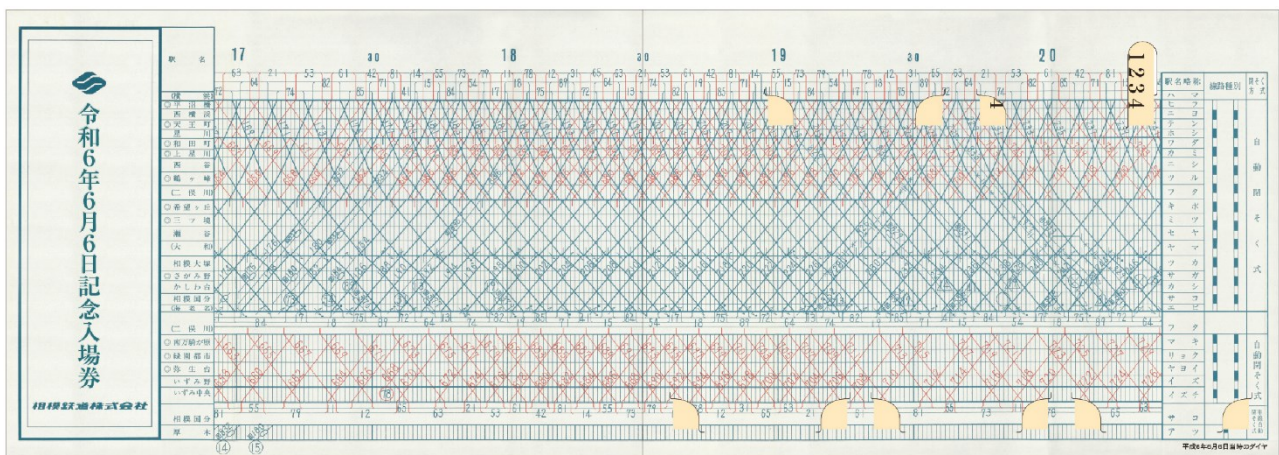
同入場券は、令和6年6月6日が「6並び」になることを記念して、相鉄線5駅のA型硬券入場券（限定1,800セット）を800円（税込み）で販売するものです。

記念入場券の中面には「6」にちなみ、昭和・平成の相鉄線を駆け抜けた「6000系」電車（1961年に登場）と「6000系試作車モハ6021」電車（1967年に登場）、そして「新6000系」電車（1970年に登場）の紹介文が記載されています。また表紙は、平成6年6月6日当時に乗務員などが携帯していた、相鉄いずみ野線 いずみ中央駅が終点の「列車運行図表（ダイヤ図）」をモチーフにしたデザインとしています。

同入場券は、相鉄線の7駅（横浜駅1階・星川駅・二俣川駅・大和駅・さがみ野駅・湘南台駅・羽沢横浜国大駅）で販売するほか、通信販売でも購入いただけます。

なお、通信販売分にシリアルナンバー「1~400」を割り当てますが、選ぶことはできません。あらかじめご了承ください。

概要は別紙のとおりです。



令和6年6月6日 記念入場券（表面イメージ）

「令和6年6月6日 記念入場券」の概要

1. 商品内容

「A型硬券普通入場券」

○横浜駅・二俣川駅・大和駅・海老名駅・湘南台駅の入場券を各1枚ずつ、合計5枚セット

○入場券サイズ：縦30mm×横57.5mm

○台紙サイズ：(二つ折り) 縦148mm×横210mm (見開きサイズ 縦148mm×横420mm)

※入場券には、シリアルナンバーが入ります。

※通信販売分にシリアルナンバー「1~400」をそれぞれ割り当てますが、番号を選ぶことはできません。

※この入場券ではご乗車できません。



令和6年6月6日 記念入場券 (中面・イメージ)

2. 販売期間・場所

①相鉄線7駅

販売期間：2024年6月6日(木)～6月30日(日)

販売場所：相鉄線7駅

(横浜駅1階・星川駅・二俣川駅・大和駅・さがみ野駅・湘南台駅・羽沢横浜国大駅)

※駅での販売は、現金のみの取り扱いです。

※販売時間は、初電から終電まで。

②通信販売

販売期間：2024年6月6日(木)～7月31日(水)

記念きつぷと鉄道雑貨のウェブマルシェ「きつぷと鉄こもの」ウェブサイト

<https://marche.kippatotetsukomono.com/>

※2024年6月6日(木)9時00分から販売開始

※運営主体：山口証券印刷株

※駅販売分で在庫が発生した場合は、通信販売分に追加して販売します。

3. 販売価格

1セット 800円(税込み)

4. 販売数量

1,800セット

※お1人さま1回につき3セットまで購入いただけます。

【内訳】

横浜駅1階(450)・星川駅(150)・二俣川駅(250)・大和駅(200)・さがみ野駅(100)・

湘南台駅(150)・羽沢横浜国大駅(100)・通信販売(400)

5. 有効期間

2024年6月6日(木)～7月31日(水)まで

※上記期間内で1回限り有効です。